253地区 鶴岡ロータリークラブ 第 1340 回例会 会報 1985（昭60.12.31）（天候 曇 気温 7度）

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

会長 佐藤順治 幹事 秋野 忠 クラブ奉仕 吉野 勲 職業奉仕 板垣広志 社会奉仕 小池繁治 国際奉仕 高橋良士 青少年奉仕 丹下誠四郎

出席報告：会員80（75）名 出席51名 出席率68.00％ 前回出席率76.00％ 修正出席61名 確定出席率81.58％

会 長 報 告

佐 藤 順 治 君

1. 今年度前期をかえりみて

今年度、私が会長に就任以来、丁度６ケ月が経過致しました。

其の間、８月８日にはガバナーの公式訪問、18日には交換学生伊藤久美さんがアメリカに出発、22日にはジュリーが来鶴する等、あわただしい日程を過し、又、９月22日には酒田に於て庄内分区Ｉ.Ｇ.Ｆがあり、つい先日12月17日にはクリスマス家族会を開催する等々、前期６ケ月の行事は一応大過なく過ごさせていただきました。これもひとえに皆々様のご協力の賜であり、厚くお礼申し上げる次第であります。

然し乍ら、私が年度当初活動計画の重点目標としてお願い申し上げました「会員の増強」また、「財団に対する寄付の向上」については、残念乍ら目標に達しておりません。あと、もう６ケ月間あります。目標達成に向け格段のご協力を重ねてお願い申し上げます。

2. かねてより退会の申し込みのありました染野檀さんは、本日を以って退会致します。従いまして当クラブ会員数は現在79名となります。

3. 61年初例会である１月７日(火)は、11時30分より１月定例理事会を開催致しますので、理事会のメンバーは必ず出席して下さい。

○最後に、会員の皆様、ご家族の皆様共々良いお正月をお迎え下さいますよう祈念致します。

幹 事 報 告

秋 野 忠 君

○酒田市立酒田中央高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式の御案内

期 日 1986年１月19日（日）

会 場 ホテルリッチ酒田

酒田ロータリークラブ

○85年度上期の私に与えられました幹事職に対しまして、皆様からのご指導・ご協力頂きました事に心より感謝申し上げます。残り半期よろしくお願い致します。

ス マ イ ル

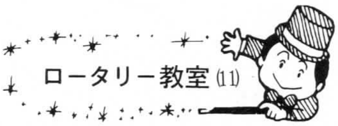
小 松 広 穂 君
吉 野 勲 君 ｝ 孫が会報のクリスマス家族会の写真に載ったので。

ビ ジ タ ー

鶴岡西R.C 阿 部 光 男 君
児 玉 光 弥 君
長 野 正 彦 君

あなたが鍵です ── 会員増強にご協力を！

庄内空港の建設を推進しましょう



（第1330回例会会報より続く）

水曜日

「奉仕を通じての平和」

本会議が始まる前に、120人の青少年交換学生の華やかなグループが民族衣裳を身につけ登場し、聴衆を楽しませせました。次いで、カルロス会長は、米国オクラホマ州サウスイースト・タルサ・ロータリー・クラブのL.S.「スキップ」クライドル元地区ガバナーを紹介しました。クライドル氏の講演は聴衆の心を動かしましたが、講演の中で、クライドル氏はロータリアンに熱意をもって前進するよう要請しました。さらに、次のように指摘しました。宇宙飛行士のスコット・カーペンターが地球を一周したとき、「彼が見たのは、地上の人々の力のほかは何の力もないように見える円形の宇宙船にすぎなかったのです。このとき、人類がこの宇宙船の舵を共にとるべきだ、という考えがスコットにひらめいたのです」

次に、ロータリー財団管理委員会委員長のスタンレー E. マッキャフリー元会長が、財団の活動について報告しました。カンザスシティ・クラブが1917年に初めて寄付してから、これまでに2億ドル以上の寄付があった、と述べました。このおかげで財団は数々のことを行いました：23カ国に5,000万服以上のワクチンを供給しました；110カ国の奨学生14,500人以上を海外に派遣しました。これは、1億ドルを上回る投資を意味します；40の開発途上国で60件の大規模な人道的プロジェクトを始めました。

スタン委員長が、財団寄付の約半分は過去5年間になされたものだと報告したとき、聴衆は驚きの声を上げました。最後に、スタン委員長は、財団史上最高の100万ドルを寄付した、カール・ミラー氏を紹介しました。カール・ミラー氏は元会長で元財団管理委員会委員長で、1963－64年にR.I.会長を務めていたとき、組み合わせ地区およびクラブ・プログラムを発足させた人です。

米国ペンシルベニア州カリフォルニアR.Cのチャールズ C. ケラー氏は2度にわたって規定審議会議長を務めましたが、このケラー氏が、米国ワシントン州ウェナチR.Cのエドワード・カドマン会長エレクトと夫人のメアリー・ジーンと令嬢と令息を紹介しました。

会長エレクトが、自分の就任期間に理事となる人達を紹介し、それから、講演を始めました。その講演は、音楽とスピーチと劇的な視聴覚効果を多彩に交えたもので、その中で、年度中のロータリーのテーマ、あなたが鍵ですを国際大会出席者に紹介しました。

ロータリー・オーケストラの指揮者としての彼の手腕に、聴衆は立ち上がって惜しみなく拍手しました。

次に、カルロス会長は、ジョージ・ブッシュ米国副大統領を紹介しました。ブッシュ副大統領は次のように語りました。「過去4年間に49の州と64の国に行きました。私が訪れた自由世界のどこにも、あの同じマークがありました。あのマークを見ることができるのは嬉しいことです。なぜなら、奉仕への献身があらゆる国境を越えていることがこのマークを見ると分かるからです……奉仕への献身こそロータリーが今まで行ってきたことです。これは、ロータリーが米国と世界に問題提起してきたことであります」

※ 次回へ続く